

一般質問

問 平成20年度保育料の取納未済額及び不納欠損額の状態は。

答 こと家庭課長 現年と過年度の合計で、580万円を超えている。

問 住民税・固定資産税等の滞納処理は、どのような手続をしているか。

答 収税課長 督促状を発送して一定期間経過後、電話催告、臨宅徴収、その後財産調査を経て、差し押さえを実施している。

問 悪質な未納者には、取税課と同様に厳しい処理手続をとっているか。

答 こと家庭課長 児童福祉法で地方税と同様な処分ができることあるが、当面臨宅徴収や納付相談を強化したいと考える。

◆職員による自衛消防隊組織について

問 職員で消防団経験者は、現役及びOBも含め



職員による平成21年度自衛消防隊消防操法競技大会

問 平成20年度保育料の取納未済額及び不納欠損額の状態は。

答 こと家庭課長 現年と過年度の合計で、580万円を超えている。

問 住民税・固定資産税等の滞納処理は、どのような手続をしているか。

答 収税課長 督促状を発送して一定期間経過後、電話催告、臨宅徴収、その後財産調査を経て、差し押さえを実施している。

問 悪質な未納者には、取税課と同様に厳しい処理手続をとっているか。

答 こと家庭課長 児童福祉法で地方税と同様な処分ができることあるが、当面臨宅徴収や納付相談を強化したいと考える。

◆職員による自衛消防隊組織について

問 職員で消防団経験者は、現役及びOBも含め

21クラブ 山田政弘

保育料の滞納処理について

悪質未納者には厳しい処理方法を

問 平成20年度保育料の取納未済額及び不納欠損額の状態は。

答 こと家庭課長 現年と過年度の合計で、580万円を超えている。

問 住民税・固定資産税等の滞納処理は、どのような手続をしているか。

答 収税課長 督促状を発送して一定期間経過後、電話催告、臨宅徴収、その後財産調査を経て、差し押さえを実施している。

問 悪質な未納者には、取税課と同様に厳しい処理手続をとっているか。

答 こと家庭課長 児童福祉法で地方税と同様な処分ができることあるが、当面臨宅徴収や納付相談を強化したいと考える。

◆職員による自衛消防隊組織について

問 職員で消防団経験者は、現役及びOBも含め

一般質問

公明党 岩城桂子

いきいき健康長寿のまちづくりを！

乳幼児を守るヒブワクチンの公費助成は



新座市役所内の赤ちゃんの駅

問 年間千人の乳幼児が発症し4人に1人が後遺症を残すといわれ、5%の子どもが死亡する細菌性髄膜炎から乳幼児の命を守る、ヒブワクチンの定期予防接種について当町の考えと取り組みは。

答 健康福祉課長 髄膜炎に対するPRに努め、十分検討していく。

問 基本の接種は4回で、費用は約3万円。公費助成はできないか。

答 町長 国の推移を見て検討していきたい。

問 公共施設に「赤ちゃんの駅」設置の進捗は。

答 こと家庭課長 本年度設置場所を決めていく。

問 藤久保児童館の耐震計画と改善はどうか。

答 こと家庭課長 見直す方向で、青少年の居場所づくりで町の対応は。

◆高齢者の命を守れ！

問 肺炎球菌ワクチン接種の公費助成はどうか。

答 町長 来年度補助体制できるように検討していく。

問 全ての集会所に洋式トイレの設置は。

答 自治環境課長 残りの和式は毎年洋式トイレに改修していく。

問 高齢者が地域貢献と介護予防のため、自身の介護保険料負担も軽減できる高齢者ボランティアポイント制度の導入は。

答 高齢者支援課長 今後の研究課題としていく。

問 ひとり暮らしや高齢者世帯の見守りはどうか。

答 高齢者支援課長 各機関と連携し見守りたい。

◆安全な給食センターを

問 早急な食器の改善と建て替えのための建設検討委員会の進捗状況は。

答 給食センター所長 プロジェクトチームを立ち上げた。今後進めていく。

大空 林 伊佐雄

三芳で2件の農作業事故 1人の尊い命が奪われる

農家の命を守る安全対策を！



トラクターなどの機械による事故が多い

問 この30年間、他産業での労災による死亡事故は、75%減少している。農業は毎年400件近い死亡事故があり、微増傾向にある。農作業安全対策は、個人任せではなく行政、農業団体、関係機関等地域ぐるみでの安全対策が求められる。

問 事故発生後の町の対応は。

答 産業振興課長 現場に向いて状況を把握することはしていない。今回の事故では関係者に農水省の安全対策リーフレットの配布を行った。

問 過去30年間の農作業死亡事故数と原因は。

答 産業振興課長 当町では4件。今回の蔓刈り機の下敷きやトラクターの転倒だと聞いている。

問 農業安全委員会の設立による安全対策は。

答 産業振興課長 農家組合、JA、農林振興センター等と相談したい。

問 危うく事故になりかけたヒヤリ・ハットの情報収集と発信は事故防止に活かせないか。

答 産業振興課長 調査し研究していきたい。

問 町内の農道、側溝等農作業中の危険区域の把握とマップの作成は。

答 産業振興課長 ヒヤリ・ハットの中から指摘があればまとめたい。

問 高齢者の事故が多い。特別な講習、サポーター制度、より安全な機械への買い換え助成などは。

答 産業振興課長 検討したい。

問 『農作業安全宣言の町』宣言によって町の意思表示と啓発は。

答 町長 形ではなく農業団体、農業者への安全意識の啓蒙活動を先ず行っていきたい。

問 労働者災害補償保険への加入率とパート等を雇用している農家数は。

答 産業振興課長 加入は少ない。雇用農家数は把握していない。

公明党 横田英明

西の玄関口整備による新たな町の活性化を！

スマートICのフル化と周辺整備の推進



スマートIC入口付近

問 政権交代による政治判断で『まちづくり交付金』が廃止されたことにより、今後フルインター化及び周辺道路整備計画に對しどう影響があるか。

答 総合政策室長 国の財政支援がないと大変厳しい状況になる。今後は整備計画の内容をいかにコンパクトにするか考えるとともに、住民の意見も聞き進めていきたい。

◆農地法の改正について

問 農地集積加速化事業に対する取り組みは。

答 産業振興課長 農家の高齢化が進んでいるので、農地をどう守るかという観点から、まず組織作りをしていきたい。

問 改正農地法の一環として、民間産業活性化ゾーンという位置づけとして、緑地保全を義務づけたうえで、流通または産業を呼び込めるとの報告もある。今後整備が必要なのか、整備が可能な地域においては検討していきたい。

答 町長 現在この地域は、自然環境保全ゾーンと位置づけているが、そうでない部分もある。そこで昨年度実施した地方自治研究機構の調査報告書において、民間産業活性化ゾーンという位置づけとして、緑地保全を義務づけたうえで、流通または産業を呼び込めるとの報告もある。今後整備が必要なのか、整備が可能な地域においては検討していきたい。

◆その他の質問

①幹線17号線の建物1軒の移設状況と歩道延長整備の見通し

②県道交差点より第二保育所までの道路拡幅整備の進捗状況について

一般質問

問 介護保険準備基金は積立額がどの位あるのか。
答 高齢者支援課長 約3億2千万円となる。

問 誰が納めた分か。
答 高齢者支援課長 65歳以上の第1号被保険者が納付したものである。

問 県内の町の中では、当町は多額の準備基金残高となっているが、一部を取り崩し、65歳以上の介護保険料を引き下げ、安くすべきでは。
答 町長 引き下げる余地があるのか検討はする。

◆都市計画道路(竹間沢・大井・勝瀬通り線)

問 浦和・所沢街道から旧大井町へ抜ける道の竹間沢・大井・勝瀬通り線の道路整備が進んでいるが、今までの位の財政支出をしているのか。
答 都市計画課長 約19億円強となる。



竹間沢・大井・勝瀬通り線

◆生ごみの堆肥化の研究を求める

問 生ごみは焼却でなく、資源となる堆肥化を考へるべきでは。生ごみの堆肥化の意義を問うが。
答 自治環境課長 焼却抑制、二酸化炭素排出抑制など意義は大きいと思うので、今後、研究を深めていきたい。

◆点滅式信号機の解消

問 北永井2区集会所南側の点滅信号機の解消は。
答 道路下水道課長 集会所直近の雑木林買収交渉が整ったら、交差点改良を行い普通の定周期式信号機設置を要請する。

◆保育所の最低基準撤廃を許さず増設を

問 職員の配置や保育室の面積等、国は最低基準をなくそうとしている。日本

傍聴席から

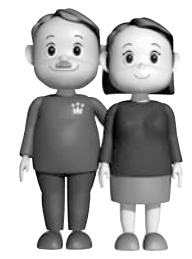
12月定例会を傍聴された方から、ご意見ご感想をいただきました。その一部をご紹介します。

問 質問事項も回答もより具体的にあり理解する事が出来た。議事の進捗状況もスムーズに実施されていると思われ。議員全員がよくメモを取っており、議会に対する熱意が感じ取れた。
 (竹間沢 Kさん)

問 質問事項も回答もより具体的にあり理解する事が出来た。議事の進捗状況もスムーズに実施されていると思われ。議員全員がよくメモを取っており、議会に対する熱意が感じ取れた。
 (上富 Yさん)

傍聴者数内訳

| | |
|--------|-----|
| 11月30日 | 0名 |
| 12月1日 | 5名 |
| 12月3日 | 2名 |
| 12月4日 | 18名 |
| 12月9日 | 1名 |
| (合計) | 26名 |



問 ゴミの日頃の私たちの分別がどのように有効なのか、疑問に思っていた。ゴミの堆肥化は住民の同意も得やすいと思うので、ぜひ推進していただきたいと思えます。
 (藤久保 Fさん)

一般質問

◆県立大井高校と福岡高校の統廃合計画は影響が多大

交差点改良で点滅信号機の解消が前進

問 埼玉県が11月、県立高校統廃合計画後期分を公表した。計画案には大井高校と福岡高校を統合し、大井新校を設置するとある。両校には当町から95名が在籍しており、
答 学校教育課長 中期計画で所沢東・新座北高校が統合され、後期も当計画が実施されると、希望生徒への影響はあると思う。今後県の動向を注視し、進路指導を充実する。

◆保育所の最低基準撤廃を許さず増設を

問 職員の配置や保育室の面積等、国は最低基準をなくそうとしている。日本
答 町長 職員もいるので3カ所とも民間にすることはあり得ない。

◆点滅式信号機の解消

問 北永井2区集会所南側の点滅信号機の解消は。
答 道路下水道課長 集会所直近の雑木林買収交渉が整ったら、交差点改良を行い普通の定周期式信号機設置を要請する。



統廃合が予定される県立福岡高校

の基準は世界でも最低で、厚労省の研究班も引き上げを提言している。当町の保育所の現状は、また民間保育所の保育室は狭すぎるのではないかと。
答 こども家庭課長 民間保育所は経営上やむを得ないが、公立・民間とも基準を満たしている。
問 詰め込むのではなく、保育所を増設すべきと思うが計画はどうか。
答 町長 三芳で保育所を経営してみたい」という方がいるが、具体的な話はこれから、推移を見たい。

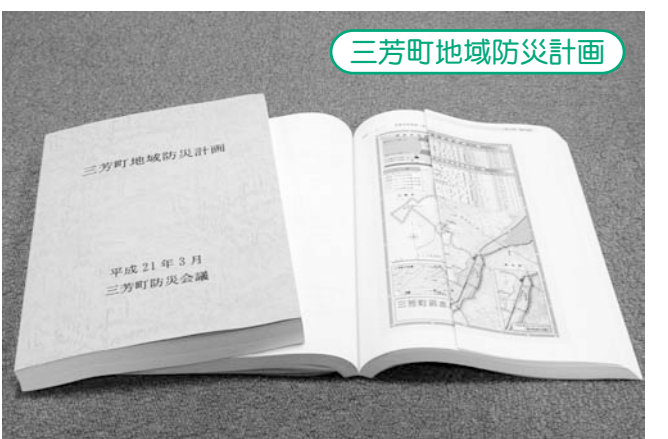
問 確かな保証があれば民間もやぶさかではないが、現在の3カ所の公立保育所は残すべきと思うがどうか。
答 町長 職員もいるので3カ所とも民間にすることはあり得ない。

ネットワーク三芳 神田順子

保育所の耐震診断を早急に

改訂『三芳町地域防災計画』の具体策を

問 学校の耐震化は進んだが、保育所の耐震診断を早くすべきではないか。
答 こども家庭課長 平成24年までの早い時期にしたい。第一保育所は民間誘致の検討で除外する。
問 保育所は除外できるものではない。耐震診断だけでも必要では。屋内の対策は取れているか。
答 こども家庭課長 それらを考えて早急に移行できるように検討している。屋内の対策は取っている。
問 民間幼稚園や福祉施設等の耐震状況の把握は。



三芳町地域防災計画

問 学校の耐震化は進んだが、保育所の耐震診断を早くすべきではないか。
答 こども家庭課長 平成24年までの早い時期にしたい。第一保育所は民間誘致の検討で除外する。
問 保育所は除外できるものではない。耐震診断だけでも必要では。屋内の対策は取れているか。
答 こども家庭課長 それらを考えて早急に移行できるように検討している。屋内の対策は取っている。
問 民間幼稚園や福祉施設等の耐震状況の把握は。